

令和6年度

三重大学工学部総合工学科
3年次編入学学生募集要項

令和5年3月

重要

出願にあたり，web 出願登録が必須となります。

詳細は追って三重大学工学部 HP に掲載します。

目 次

I. 3年次編入学試験概要	1
II. 推薦による選抜	2
III. 学力試験による選抜	4
IV. 障害のある入学志願者との事前相談	8
V. 注意事項	9
VI. 入学手続等について	10
VII. 過去問題の請求方法について	10
VIII. 受験時の宿泊について	11
IX. 個人情報の利用について	11
X. その他	11
XI. 3年次編入学試験結果	12
XII. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	13

新型コロナウイルス対応について

新型コロナウイルスの感染状況によっては、学生募集要項に記載のある出願要件、出願期間、試験日及び入学試験の実施方法等を異なる内容に変更する可能性があります。

変更のある場合は、本学部ウェブサイト「入試情報」にて掲載する予定です。

I. 3年次編入学試験概要

1. コース別募集人員及び選抜方法

コース名	募集人員	選抜方法	
		推薦による選抜	学力試験による選抜
機械工学コース	10 名	4 名程度	6 名程度
電気電子工学コース	10 名	5 名程度	5 名程度
建築学コース	10 名	/	

2. 日程

推薦による選抜

期 日		内 容	詳細掲載 ページ
令和5年	4月27日(木)まで	障害のある入学志願者との事前相談	P. 8～9
	5月8日(月) ～5月17日(水)	出願期間	P. 2～3
	6月1日(木)	3年次編入学試験(推薦による選抜) 機械工学コース: オンラインによる面接 電気電子工学コース: 対面による面接	P. 3
	6月16日(金)	合格発表	P. 4
令和6年	3月上旬	入学手続要項送付	P. 10
	3月下旬	入学手続	P. 10

学力試験による選抜

期 日		内 容	詳細掲載 ページ
令和5年	5月26日(金)まで	障害のある入学志願者との事前相談	P. 8～9
	6月5日(月) ～6月13日(火)	出願期間	P. 5～6
	6月28日(水)	3年次編入学試験(学力試験による選抜)	P. 4～7
	7月14日(金)	合格発表	P. 7
	7月26日(水)	入学意思確認書提出期限	P. 7
令和6年	3月上旬	入学手続要項送付	P. 10
	3月下旬	入学手続	P. 10

Ⅱ. 推薦による選抜

1. 出願資格

【機械工学コース】

次の各号に該当する者で、出身学校長が責任を持って推薦できる者

- (1) 高等専門学校¹の機械工学に関する学科を令和6年3月に卒業見込みの者（令和5年9月卒業見込みの者を含む）
- (2) 学業成績が上位に属し、特に機械工学に強い関心と勉学意欲を有する者
- (3) 他大学へ重複して推薦されていない者
- (4) 合格した場合、入学を確約できる者

※ なお、同系列と判断し難い学科の場合は、出願前に問い合わせてください。

【電気電子工学コース】

次の各号に該当する者で、出身学校長が責任を持って推薦できる者

- (1) 高等専門学校¹の電気電子工学に関する学科を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 学業成績が上位に属し、特に電気電子工学に強い関心と勉学意欲を有する者
- (3) 他大学へ重複して推薦されていない者
- (4) 合格した場合、入学を確約できる者

※ なお、同系列と判断し難い学科の場合は、出願前に問い合わせてください。

2. 推薦人員

- 1 高等専門学校から推薦できる人数は、機械工学コース、電気電子工学コースとも若干名とします。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年5月8日（月）～5月17日（水）

郵送の場合は、「書留速達」とし、5月17日（水）までに必着とします。

持参の場合は、受付時間は9時～17時（土・日曜日を除く）とします。

(2) 出願先

三重大学工学研究科チーム学務担当 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL 059-231-9469

(3) 出願に必要な書類等

書類等		摘要
①	志願票・受験承認書	【本学部所定の用紙】 受験承認書は記入の必要はありません。
②	成績証明書	高等専門学校所定の様式で厳封したもの
③	推薦書	【本学部所定の用紙】 高等専門学校長等が記入し、厳封したもの。
④	志願理由書	【本学部所定の用紙】
⑤	卒業見込証明書	高等専門学校所定のもの
⑥	受験写真票・受験票	【本学部所定の用紙】 出願日前3ヶ月以内に撮影した写真（たて4cm×よこ3cm、無背景、三分身、無帽、正面向のもの。カラー可）を貼ってください。
⑦	入学検定料	入学検定料 30,000円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関（銀行・信用金庫・農協など）の窓口に入学金検定料を添えて提出してください。（ただし、ATM、ゆうちょ銀行、コンビニ及びインターネットによる振込みは出来ません。） 振込の後、「振込証明書」を受け取って、金融機関の受領印が押されていることを確認し、志願票の「振込証明書」貼付欄に貼り、他の出願書類とともに提出してください。 なお、受取書は志願者の領収書となりますので、大切に保管してください。 （日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、検定料は不要です。その場合は国費外国人留学生であることを証明できる書類（出身校所定のもの）を提出してください。）
⑧	受験票送付用封筒	長形3号の封筒をご自身で用意していただき、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、344円切手を貼ってください。

4. 選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類及び面接（機械工学コースはオンラインで実施、電気電子工学コースは対面で実施）の結果を総合して行います。

期日：令和5年6月1日（木） 時間は別途指示します。

機械工学コース：オンライン面接はインターネットコミュニケーションソフトウェア“Zoom”を用いて実施しますので、使用可能な環境を準備してください。また、面接の際に連絡が可能なメールアドレスを出願書類に明記の上、出願期間中に、以下のメールアドレス宛に下記の事項を記載してメールを送信してください。

宛先：eng-nyushi@eng.mie-u.ac.jp

件名：令和6年度三重大学工学部総合工学科3年次編入学試験（推薦による選抜）機械志願者

本文：氏名、所属する高等専門学校名及び志望コース名

両コース：面接の詳細については、受験票送付時に案内を同封いたします。

5. 合格者の発表

令和5年6月16日（金）10時頃、合格者の受験番号を三重大学工学部ホームページに掲載するとともに、高等専門学校長あてに通知します。

三重大学工学部ホームページURL <https://www.eng.mie-u.ac.jp/>

掲載期間は**令和5年6月16日（金）10時頃～6月23日（金）17時頃**です。

なお、電話等による可否の照会には一切応じられません。

6. 既修得単位の認定、編入学時期及び編入年次

(1) 高等専門学校で修得した授業科目の単位は、本学の定める規程に基づき、本学における授業科目の履修により修得した単位として認定します。

(2) 編入学の時期は、令和6年4月とし、編入年次は3年次とします。

ただし、編入学後、本学部で定める所定の単位数を修得した場合は、2か年の在学で卒業可能ですが、各コースの卒業要件を達成するまで2か年を超える在学期間が必要になる場合があります。

7. 推薦による選抜に不合格となった者の取り扱い

推薦による選抜の結果不合格となった者で、「学力試験による選抜」を受験しようとする者は、改めて所定の方法により出願してください。

Ⅲ. 学力試験による選抜

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

(2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和6年3月までに授与される見込みの者

(3) 大学（以下、本項において出身大学という）に2年以上在学した者及び令和6年3月末までに2年以上の在学となる見込みの者で、原則として、出身大学における在籍学科の卒業要件に該当する科目を、出願時までに30単位以上修得している者

(4) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者

(5) 外国において、前各号の一に相当する課程を修めた者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

(6) 国立養護教諭養成所又は国立工業教員養成所を卒業した者

(7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定による者

(8) 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者

(9) 学校教育法第58条の2の規定による高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

2. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月5日(月)～6月13日(火)

郵送の場合は、「書留速達」とし、6月13日(火)までに必着とします。

持参の場合は、受付時間は9時～17時(土・日曜日を除く)とします。

(2) 出願先

三重大学工学研究科チーム学務担当 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL 059-231-9469

(3) 出願に必要な書類等

書類等	概要
① 志願票・受験承認書	【本学部所定の用紙】 在職者は、所属長の受験承認を受けてください。
② 成績証明書	出身(在学する)学校所定の様式で厳封したもの
③ 学歴を証明する書類	出願資格(3)の者は、本学部所定の在学期間証明書 出願資格(3)以外の者は、出身学校所定の様式の卒業(見込)証明書 (いずれも学校長等が記入し、厳封したもの)
④ 受験写真票・受験票	【本学部所定の用紙】 出願日前3ヶ月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm, 無背景, 三分身, 無帽, 正面向のもの。カラー可)を貼ってください。
⑤ 入学検定料	入学検定料 30,000円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて提出してください。(ただし、ATM, ゆうちょ銀行, コンビニ及びインターネットによる振込みは出来ません。) 振込の後、「振込証明書」を受け取って、金融機関の受領印が押されていることを確認し、志願票の「振込証明書」貼付欄に貼り、他の出願書類とともに提出してください。 なお、受取書は志願者の領収書となりますので、大切に保管してください。 (日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、検定料は不要です。その場合は国費外国人留学生であることを証明できる書類(出身校所定のもの)を提出してください。)
⑥ 受験票送付用封筒	長形3号の封筒をご自身で用意していただき、志願者の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 344円切手を貼ってください。
⑦ TOEIC®公開テスト 公式認定証	詳細は「3. 選抜方法等」を参照してください。

出願資格(2)に該当する者は、下記⑧の書類も提出してください。

⑧ 学位授与証明書	独立行政法人大学評価・学位授与機構が作成したもの 授与される見込みの者は、出身学校の作成する学位授与申請予定証明書。
-----------	---

出願資格(8)に該当する者は、下記⑨の書類も提出してください。

⑨	学校教育法第132条の規定についての証明書	出身学校所定の様式で、修了した(修了見込みの)課程が、文部科学大臣の定める基準(修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数1700時間以上)を満たしていることの証明書。教育内容等が記載されているもの(履修案内等)も提出してください。
---	-----------------------	--

出願資格(9)に該当する者は、下記⑩の書類も提出してください。

⑩	学校教育法第58条の2の規定についての証明書	【本学部所定の用紙】
---	------------------------	------------

出願期間中に外国に在住している者(日本国籍を有する者を含む)で、受験するために新たに渡日する者は、健康診断書(本学所定の用紙)を提出してください。

⑪	健康診断書	<p>【本学部所定の用紙】</p> <p>健康診断書は、出願期間の初日の時点から起算して6ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。</p> <p>用紙は下記よりダウンロードしてください。</p> <p>https://www.eng.mie-u.ac.jp/admission/transfer/</p>
---	-------	---

健康診断書の判定は次のとおり行います。

本学保健管理センターにおいて健康診断書を確認し、結核感染が確認された場合には、入学試験期日の2週間前までに新たに健康診断書を提出し、「感染のおそれがない」と認められない限り、入学試験を受験することはできません。

上記の事由により、受験できなかった者については、入学検定料を返還いたします。9ページ記載の「V. 注意事項」を参照してください。

3. 選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類・学力検査及び面接の結果を総合して行います。

学力検査及び面接 期日：**令和5年6月28日(水)** 時間は別途指示します。

場所：三重大学工学部

詳細については、受験票送付時に案内を同封いたします。

学力検査の科目は下記のとおりです。

コース名	試験科目
機械工学コース	英語, 数学, 力学
電気電子工学コース	英語, 数学, 電磁気学, 電気回路
建築学コース	英語, 数学

※英語について

①機械工学コースにおいては英語(TOEIC)について願書締め切り日から起算して5年以内のスコアを有効とし、IPテストのスコアも可とします。有効なスコアの提出のない者については、出

願は認めますが英語の評定は0点となります。

②電気電子工学コースにおいては英語(TOEIC)について願書締め切り日から起算して5年以内のTOEIC 公開テストのスコアを有効とし、IP テストのスコアは不可とします。有効な公開テストのスコアの提出のない者については、出願は認めますが英語の評定は0点となります。

③建築学コースにおいては英語(TOEIC)について願書締め切り日から起算して5年以内のスコアを有効とし、IP テストのスコアも可とします。有効なスコアの提出のない者については、出願は認めますが英語の評定は0点となります。

【備考】

- ・ TOEIC のスコアは出願時に提出を求めますが、やむをえない場合は筆記試験当日に試験会場にて TOEIC のスコアを提出することを認めます。
- ・ ただし、出願時に既に TOEIC のスコアを提出した場合は、試験本番の提出による差し替えを認めません。
- ・ 出願時に TOEIC のスコアを提出しておらず、試験当日に TOEIC スコアを提出しなかった場合は、試験終了後の TOEIC のスコア提出を受け付けません。

4. 合格者の発表

令和5年7月14日(金) 10時頃、合格者の受験番号を三重大学工学部ホームページに掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

三重大学工学部ホームページ <https://www.eng.mie-u.ac.jp/>

掲載期間は**令和5年7月14日(金) 10時頃～7月21日(金) 17時頃**です。

なお、電話等による可否の照会には一切応じられません。

5. 入学意思確認書の提出

合格通知を受けた者は、保護者が連署した入学意思確認書を期日までに提出してください。

入学意思確認書提出期限：**令和5年7月26日(水)**

6. 既修得単位の認定、編入学時期及び編入年次

(1) 高等専門学校、短期大学及び大学等で修得した授業科目の単位は、本学の定める規程に基づき、本学における授業科目の履修により修得した単位として認定します。

(2) 編入学の時期は、令和6年4月とし、編入年次は3年次とします。

ただし、編入学後、本学部で定める所定の単位数を修得した場合は、2か年の在学で卒業可能ですが、各コースの卒業要件を達成するまで2か年を超える在学期間が必要になる場合があります。

IV. 障害のある入学志願者との事前相談

障害のある者に対しては、受験及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談の時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学に関してより良い方法やあり方を模索するためのもので、障害のある方の受験や修学を制限するものではありません。

事前相談の対象となる者【参考】

区 分	対 象 と な る 者
① 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度な者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由者に関する配慮を必要とする者
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者、又はこれに準ずる者
⑤ 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
⑥ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

「注」日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 受験上の配慮の例

<ul style="list-style-type: none"> ・試験場への乗用車の入構 ・車椅子の使用 ・補聴器の使用 ・連絡事項の文書による伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室を別室に設定 ・座席を最前列/最後列/出入口近く等に設定 ・試験室を障害者用トイレ近くに設定 ・試験時間の延長
---	--

(2) 相談の方法

電話又はFAXなどによりあらかじめ工学研究科チーム学務担当に連絡した上で、次の内容を記載した相談書を、工学研究科チーム学務担当に郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては、入学志願者又は出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- ② 出身学校名・卒業（見込み）年月日
- ③ 志望学部・学科・コース名
- ④ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを提出してください。）
- ⑤ 受験及び修学上希望する具体的配慮
- ⑥ 出身学校における生活状況等（主として授業関係）
- ⑦ その他参考となる事項

(3) 相談の時期

推薦による選抜 **令和5年4月27日（木）まで（土・日・祝日を除く）**

学力試験による選抜 **令和5年5月26日（金）まで（土・日・祝日を除く）**

(4) 相談先

三重大学工学研究科チーム学務担当 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577
TEL 059-231-9469 FAX 059-231-9471

V. 注意事項

1. 試験時間割等の詳細は、後日、本人宛に受験票と同封して通知します。
2. 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理しないことがあります。
3. いったん受理した出願書類は返還しません。
4. 入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。
 - ① 入学検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
 - ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合〈返還請求の方法〉

三重大学HP入試情報 (<https://www.mie-u.ac.jp/exam/folder/>) に掲載されています「入学検定料の返還について」にしたがって、返還手続きを速やかに行ってください。返還には、入学検定料「振込証明書」の原本が必要になりますので、大切に保管して下さい。
5. 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。

また、試験開始後30分を経過した場合は当該科目及びその後の受験は認めません。

Ⅵ. 入学手続等について

1. 入学手続期間：令和6年3月下旬
 2. 入学手続場所及び詳しい日時，入学手続時に必要な書類は，推薦による選抜の合格者及び学力試験による選抜の合格者で入学意思確認書を提出した者に令和6年3月上旬に改めて入学手続要項を送付し，通知します。
 3. 入学料及び授業料
 - (1) 入学料 282,000円 (予定額)
 - (2) 授業料 前期分 267,900円 (予定額)
(年 額 535,800円) (予定額)
- 「注」1. 入学料及び授業料は予定額ですので改定されることがあります。
2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定された新授業料が適用されます。
 3. 上記の入学手続期間内に入学手続を行わない者は，入学を辞退したものと扱います。
 4. 入学料及び授業料の免除，徴収猶予を希望する者は，入学料，授業料を納入する前に申し出てください。（詳細は入学手続要項を参照してください。）

Ⅶ. 過去問題の請求方法について

過去問題を請求する場合は，「工学部3年次編入学試験過去問題請求」と朱書きした封筒に，次の2点を同封して，工学研究科チーム学務担当まで送付してください。

- ① 請求用メモ：便せん等の用紙に，氏名・連絡先（電話番号等），希望コース・過去何年分（最大3年分）希望を明記してください。
- ② 返信用封筒：角形2号封筒に，送付先の郵便番号・住所・氏名を明記し，希望コースに応じて下記の金額分の切手（希望部数1部の場合）を貼ってください。速達を希望する場合は，上記に加えて260円分の切手を貼り，封筒の上部に「速達」と朱書きしてください。

※過去問3年分 機械工学コース 250円分

電気電子工学コース，建築学コース 210円分

請求先 三重大学工学研究科チーム学務担当 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

TEL 059-231-9469

※令和3年度入試は，新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，学力試験を実施しませんでしたので，配布できる過去問題は令和2年度，令和4年度，令和5年度入試の3年分となります。

Ⅷ. 受験時の宿泊について

本学の受験に際し宿泊を必要とする方は、各自で旅館等を予約してください。
なお、下記の機関を利用して予約することもできます。

(参考)

津市ホテル旅館料理組合 〒514-0031 三重県津市北丸之内 202
TEL 059-228-9029
FAX 059-228-9029
ホームページ <https://www.e-tsu.net/>

Ⅸ. 個人情報の利用について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は次の通りです。

- (1) 入学者選抜に係る業務で利用します。
- (2) 合格者の住所・氏名等を入学手続きに関わる業務で利用します。
- (3) 入学手続き者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学手続き者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (6) 個人が特定できない形で、統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は、法で定められた場合を除き、本人の同意を得ることなく、上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

X. その他

三重大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人三重大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。また、外国人留学生を通じた技術・貨物の流出を防止する目的で、受け入れる外国人留学生に対して、入学時に誓約書の署名・提出をお願いしています。

【参考】安全保障輸出管理（三重大学）

<https://www.crc.mie-u.ac.jp/rm/export/>

Security Export Control Handbook（経済産業省）

https://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/shiryo/handbook_e.pdf

XI. 3年次編入学試験結果

令和5年度入試

選抜方法 (実施日)	学 科	募集人員	志願者	受験者	合格者
推薦による選抜 (令和4年6月1日(水))	機械工学コース	4名程度	4名	4名	4名
	電気電子工学コース	5名程度	5名	5名	5名
学力試験による選抜 (令和4年6月29日(水))	機械工学コース	6名程度	49名	45名	12名
	電気電子工学コース	5名程度	33名	29名	14名
	建築学コース	10名	47名	41名	12名

令和4年度入試

選抜方法 (実施日)	コース	募集人員	志願者	受験者	合格者
推薦による選抜 (令和3年6月2日(水))	機械工学コース	4名程度	1名	1名	1名
	電気電子工学コース	5名程度	6名	6名	6名
学力試験による選抜 (令和3年6月23日(水))	機械工学コース	6名程度	43名	40名	15名
	電気電子工学コース	5名程度	34名	30名	11名
	建築学コース	10名	33名	27名	13名

令和3年度入試

選抜方法 (実施日)	コース	募集人員	志願者	受験者	合格者
推薦による選抜 (令和2年6月2日(火))	機械工学コース	4名程度	1名	1名	1名
	電気電子工学コース	5名程度	3名	3名	3名
学力試験による選抜 (機械：令和2年9月3日(火)) (電気：令和2年9月4日(水)) (建築：令和2年9月30日(水))	機械工学コース	6名程度	42名	37名	16名
	電気電子工学コース	5名程度	25名	18名	15名
	建築学コース	10名	40名	36名	13名

※平成31年4月に本学部は改組を行い、これに伴い機械工学科は機械工学コースに、電気電子工学科は電気電子工学コースに、建築学科は建築学コースに移行しました。また物理工学科は募集を停止しました。

XII. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

「工 学 部」

—このような人を育てます—

工学部は、科学技術の分野における先端的、創造的な職業能力はもとより、自然、社会、文化等に対する深い見識を育むことを目指して、学生と教員のふれあいを重視した教育を行っています。特に演習、実験、卒業研究等、研究室での少人数教育を通して、世界に通用する学問及び社会の進歩を支えるものづくりに不可欠な技術の修得と、社会で活躍するための実践力や表現力を養います。

—このような人を求めます—

- 自然、社会、文化等に対して幅広い関心が有り、それらの基礎学力を持った人。
- 工学を理解するために必要な数学、理科に興味があり、それらを応用する能力と自主的に学ぶ意欲を持った人。
- 自分の考えを的確に表現し、論理的に伝えることができる人。
- 工学における問題解決の実践に情熱があり、社会に貢献しようという気概を持った人。
- 工学とその周辺分野に対する旺盛な好奇心を持ち、真摯に問題を探求し続ける姿勢を持った人。

—入学者選抜方針—

●3年次編入学試験

工業高等専門学校を卒業、または、大学などの教育機関で2年次まで就学し、さらに高い専門性を身に付けようという意欲的な学生を求めています。推薦による選抜（機械工学コース、電気電子工学コース）と学力試験による選抜（機械工学コース、電気電子工学コース及び建築学コース）があります。

推薦による選抜は出身学校長が責任を持って推薦できる者を対象とし、出願書類及び面接の結果を総合して行います。

学力試験による選抜は出願書類、学力検査及び面接の結果を総合して行います。学力検査の科目は、機械工学コースでは英語、数学及び力学、電気電子工学コースでは英語、数学、電磁気学及び電気回路、建築学コースでは英語及び数学を課します。